



各 位

平成 19 年 5 月 25 日

会社名 株式会社 伊勢丹
代表者名 代表取締役社長執行役員
武藤 信一
(コード番号 8238 東証第一部)
問合せ先 総務部広報・IR 担当長
川野辺 浩司
Tel03-3352-1111 (大代表)

株式会社岩田屋の第三者割当増資の引き受けに関するお知らせ

当社は、平成 19 年 5 月 25 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社岩田屋の第三者割当増資を引き受けることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 背 景

当社は、去る平成 17 年 2 月に、株式会社岩田屋を連結子会社とし、同社の「自立新生 3 ヶ年計画」を支援、協力しております。

全国的に百貨店業界における競争は厳しさを増しておりますが、特に、福岡都市圏における店舗間競争は、今後いっそう激化することが予想されています。こうした状況下で、株式会社岩田屋は、自立に向けての基盤づくりの一環として、事業の健全な運営及び収益力の向上のため、信用及び財務基盤のさらなる強化を目指しております。

このたび、株式会社岩田屋から第三者割当増資引き受けの要請がございました。当社といたしましても、同社の競争力強化・収益力向上は喫緊の課題と考え、今回の要請に応え、同社が発行する普通株式 7,000,000 株を引き受けることにいたしました。

2. 第三者割当増資引受の概要

(1) 引受株式数	普通株式 7,000,000 株
(2) 引受価額	1 株につき 346 円
(3) 引受総額	2,422,000,000 円
(4) 払込期日 (資本組入日)	平成 19 年 7 月 31 日
(5) 株式取得前後の所有株式の状況	
異動前の所有株式数	16,819,397 株(持株比率 42.86%)
異動後の所有株式数	23,819,397 株(持株比率 51.51%)

3. 株式会社岩田屋の概要

(1) 商号	株式会社岩田屋
(2) 主な事業内容	百貨店業
(3) 設立年月日	昭和10年5月
(4) 本店所在地	福岡市中央区天神二丁目5番35号
(5) 代表者	代表取締役社長執行役員 速水 俊夫
(6) 従業員数	989人(平成18年9月30日現在)
(7) 資本の額	2,240百万円(平成19年3月31日現在)
(8) 発行済株式数	39,246,500株(平成19年3月31日現在)
(9) 大株主及び持株比率(平成18年9月30日現在)	
	株式会社伊勢丹 42.86%
	西九大運輸倉庫株式会社 5.36%
	株式会社みずほ銀行 4.80%
	株式会社福岡銀行 4.80%
	岩田屋共栄会 4.42%

(10) 最近事業年度における業績の動向(単体)

	平成18年2月期 (第76期)	平成18年9月期 (第77期)	平成19年3月期 (第78期)
売上高	104,846百万円	58,364百万円	55,959百万円
営業利益	2,163百万円	617百万円	1,301百万円
経常利益	1,818百万円	699百万円	1,229百万円
当期純利益	1,474百万円	742百万円	722百万円
総資産	59,143百万円	58,157百万円	57,024百万円
純資産	6,051百万円	6,794百万円	7,515百万円
1株当たり当期純利益	37円63銭	18円96銭	18円45銭
1株当たり配当金	—	—	—

- (注) 1. 同社は、第77期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。
2. 決算期変更の経過措置として、第77期は平成18年3月1日から平成18年9月30日までの7ヶ月間、第78期は平成18年10月1日から平成19年3月31日までの6ヶ月間となっております。

4. 今後の見通し

本件は、株式会社岩田屋にとって、信用及び財務基盤の強化並びに資金調達力の向上をもたらすとともに、同社が事業を強化、充実、発展させ、収益を拡大させることによって、当社グループの収益向上へとつながるものと見込まれますが、今期の連結業績に与える影響につきましては、今後見通しが明らかになり次第発表いたします。

以上